

那須烏山市総合計画・基本計画 策定フロー（案）

《 基本計画策定の基本的な考え方 》

○ 公共を支える者すべてにとって、使える、わかりやすい、身近な総合計画・基本計画（成果指標）とする。

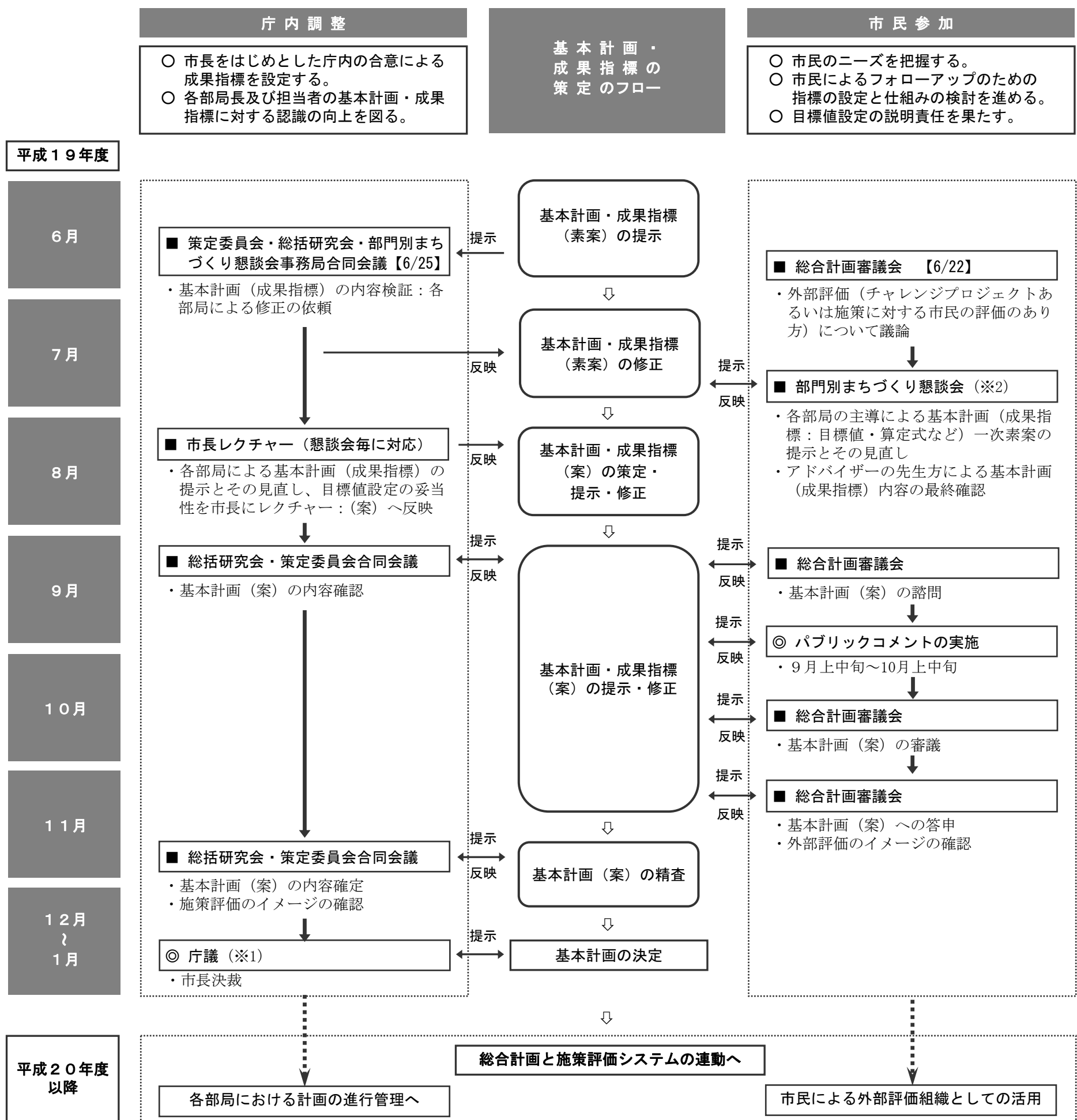
【 策定の際のポイントとなる課題 】

- 行政評価システム（施策評価）導入を見据えた総合計画との連動性の確保
- 各部長における計画の進行管理（成果指標に対する責任の明確化）、市民によるフォローアップ（外部評価）への布石
- 職員に対する“施策の成果指標”とは自らの取り組みを評価する物差しであるとの意識づけ
- 実際の取り組みや目標達成の可能性を十分に勘案した“生きた成果指標”づくり

【 課題解決のために必要な取り組み 】

- 成果指標についての庁内における合意形成機会の充実：策定委員会の開催
- 担当者に身近な成果指標とするための目標値の設定：プロジェクトチーム会議・総括研究会の開催、部門別まちづくり懇談会の開催
- 市民を交えた成果指標の設定や評価方法の確立に向けた十分な意見交換：総合計画審議会・部門別まちづくり懇談会の開催、パブリックコメントの実施

【 基本計画・成果指標設定に向けた取り組みフロー 】



※1 議会全員協議会への提示は適宜実施

※2 提示手法等については（懇談会の開催あるいは郵送による意見収集）各部署により判断